



発売
日本体育・学校健康センター
受託
大和銀行

N E W S R E L E A S E

平成14年12月24日

各位

スポーツ振興くじtoto(トト)2002年シーズンの 販売結果概況等について

スポーツ振興くじtoto2002年シーズン(平成14年3月～平成14年11月)の販売結果概況等についてご報告いたします。

販売結果概況

1 2002年シーズンのまとめ

(1) 今シーズンは、投票方法をVゴール方式から90分方式に改定したことで、昨シーズンに比べ明らかに高額当せんの出現回数が増加しました。

当せん金1億円は、昨シーズンの10口に対し今シーズンは20口と倍増しました。

1千万円以上の当せん金は、昨シーズンは開催回数29回に対し10回(うち1億円は3回)発生しましたが、今シーズンは開催回数39回に対し24回(うち1億円は9回)発生しました。

なお、1等該当無しは5回(昨シーズンは0回)、キャリアオーバー発生は14回(昨シーズンは3回)ありました。

また、各等別の平均当せん金額についても、売上状況によるため単純比較は出来ませんが、昨シーズンよりも増加しました。(次ページの表をご参照下さい。)

以上、低額当せんに対するお客様のご不満の声に多少なりともお応えすることが出来たと考えています。

(2) 今シーズンの販売状況は、当初は順調に推移したものの、7月以降の売上が伸び悩みました。この原因については、ワールドカップサッカー大会開催に伴うくじ販売期間中断の影響や経済不況、あるいは販売日程や指定試合の重複など、様々なことが複合した結果ではないかと推測しています。

また、今シーズンの売上総額は約408億円となりました。

なお、平成14事業年度の売上総額は、上記の約408億円から、平成13事業年度分(5回、約67億円)を除いた金額に、来年3月開催予定の数回分を加えた金額となります。

(3) 販売・払戻体制については、コンピュータシステムなどに大きなトラブルがなくシーズンを終えることができ、販売店、払戻店をはじめ、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

2 添付資料「Jリーグ2002年シーズン販売・投票概況集計」についてのコメント

(1) 都道府県別(P5)

- ・ 売上金額の上位は、東京都約80億円、大阪府約36億円、神奈川県約30億円の順で昨年同様でした。
- ・ 人口千人当たり売上金額は、静岡県が最も多く、次いで東京都、茨城県の順で昨年同様でした。
- ・ 1千万円以上の1等当せん口数上位は、東京都35口、大阪府23口、埼玉県17口の順でした。

(2) シングル・マルチ別(P8～9)

- ・ 売上金額比は、シングル21%、マルチ79%で、発券枚数は、シングル46%、マルチ54%でした。
- ・ 1枚当たり単価は、シングル648円、マルチ2,013円で、全体では1,388円でした。
- ・ 1千万円以上の1等当せん口数は計183口で、その割合はシングル34%、マルチ66%でした。
- ・ 売上金額比(シングル21%、マルチ79%)よりシングルの当せん比率が高くなっています。

(3) ランダム(P9)

- ・ ランダムチャンス(一部利用ありを含む。)及びランダム1000の売上金額に占める割合は5.1%、発券枚数は9.6%でした。
- ・ 1千万円以上の1等当せん口数は、ランダムチャンス(一部利用ありを含む。)9口、ランダム10002口で、全体183口の6.0%でした。

(4) 当せん金(P4)

- ・ 最高額の1億円は9回発生し、口数の合計は20口でした。
なお、そのうち1口が、ランダムを利用して当せんしました。
- ・ 1千万円以上の高額当せん金は、24回・183口で、売上口数全体(約4億860万口)の約223万分の1でした。
なお、100万円以上の場合は、約23万分の1でした。

(5) 購入金額別発券枚数(P8)

- ・ 発券枚数では、1,000円以下が72%、1,000円超～5,000円以下が21%、5,000円超は7%でした。

(シーズン比較表)

	2001年シーズン	2002年シーズン
開催回数	29回	39回
売上金額	60,411,415,800円	40,858,803,900円
売上口数(売上金額/100)	604,114,158口	408,588,039口
平均売上金額	2,083,152,268円	1,047,661,638円
キャリアオーバー発生回数	3回	14回
1等1億円当せん金	3回/10口	9回/20口
1千万円以上当せん金	10回/104口	24回/183口
各等当せん口数合計		
1等当せん口数	190,586口	21,992口
2等当せん口数	2,123,412口	272,185口
3等当せん口数	10,509,377口	1,413,863口
各等平均当せん金		
1等平均当せん金	23,380,487円	44,911,289円
2等平均当せん金	204,015円	1,417,969円
3等平均当せん金	17,366円	118,298円

(注)2002年シーズンの1等平均当せん金は、1等該当なし5回を除いて算出

その他

1 2003年シーズンへ向けての改善点

- (1) Jリーグ2003年シーズンから、5試合(10チーム)の得点結果について予想するくじ「totoGOAL」(トトゴール)を、新たに販売いたします。2003年はこの新くじと、13試合の勝ち、負け、その他を予想するこれまでのtotoとを併売し、サッカーファン、totoファンの皆様により多様な楽しみ方を提供していきます。(平成14年11月28日報道発表済)
なお、totoGOALの投票方法は「0点」、「1点」、「2点」、「3点以上」の4通りを予想します。
- (2) お客様からご好評いただいている払戻販売店については、現在の38店を増加させる予定です。
詳細については、決定次第発表いたします。
- (3) お客様の利便性を図るため、従来、複数枚チケット購入時に行っていた「1枚ごとのデビット決済手続き」を「1度のデビット決済手続き」で済むようにシステムの改修を行い、SLTでの対応が可能となり、発券時のお客様の手間が大きく軽減されます。

2 totoの収益による助成の開始

totoの収益を財源として、平成14年度からスポーツ振興くじ助成を開始しました。

この助成は、地方公共団体及びスポーツ団体が行う、身近なスポーツ環境の整備や世界の第一線で活躍する選手の育成のための事業を対象としています。

初年度である平成14年度は、日本体育・学校健康センターに設置した「スポーツ振興投票助成審査委員会」の審査を経て、グラウンド芝生化事業等に46件・約8億8,000万円、総合型地域スポーツクラブ活動助成に268件・約5億4,000万円、スポーツ大会等の開催、指導者養成事業等に1,347件・約19億5,000万円、将来性のあるジュニアの発掘・育成、スポーツ団体の組織基盤強化事業や国際大会の開催等に81件・約30億1,400万円、あわせて1,742件・63億9,121万4,000円(追加募集分を含む。)助成し、様々なスポーツシーンで活用されています。

3 販売店調査(シャドーバイヤー調査)

販売店における年齢確認を含むお客様への対応状況を把握するため、覆面購入調査員(シャドーバイヤー)による調査を実施しました。

(1) 調査結果

全都道府県において、調査を実施しました。

お客様に対する販売店の対応については、良好でした。

「年齢確認」については、前年調査の実施率は80%でしたが、販売店本部を通じ販売店に対しての「年齢確認の徹底」を指導してきたことで、今年の調査では87%に上昇しています。

「18禁マークの掲示」については、昨年同様高い実施率でした。

「調査結果」

	年齢の確認		18禁マークの掲示
2002年	87%	1回目	86%
		2回目	88%

(参考)2001年の年齢確認実施率は、第1回目75%、第2回目86%、通年で、80%でした。

(2) 今後の対応

未実施の販売店に対しては、販売店本部を通じて速やかに指導を行います。

今回不備であった点については、今後も徹底を図るとともに、来シーズンも同様の調査を実施することとしています。